

コラム 相談室の窓から

平成29年9月号

ふれあいルームでは、被災地福島の復興支援のひとつである「ひまわりプロジェクト」に賛同し、ヒマワリの種を9粒植えました。本当はもっともっとご協力したいのですが…プランター植えですのでちゃんと咲いてくれるのか心配だったのですが、8



月7日(月)全部のひまわりが咲きました。同じ日に同じように植えたのに、なぜか右側から順番に咲いていき、9本それぞれに個性があって、9姉妹のようでかわいいです。

我が子が落ち着きのない子だったら？

小学校中学年のCくんは活発な男の子です。普段の授業中も、座っていなければならない時に自分の席を離れたり、友達にちょっかいを出したりして、先生に叱られることが多いです。運動そのものは好きですし得意ですが、運動会の練習、特に表現(ダンス)の練習は大変苦手です。列に並べない。順番が待てない。じっとしてられない。先生の指示を静かに聞いてもらえない。すぐに手遊びを始めてしまう。先生や友達に注意されるといらだち興奮し、所かまわずねそべり、友達のいやがることをする。等々いろいろ困ることをしてしまいます。また運動会の練習日程等が急に変更になるのも苦手です。見通しが持てないので、一層注意力が散漫になり、「分からない。」と大声を出し、机をたたき、わざと大きな音を立て、担任やクラスの友達の注意を引こうとします。ある時、「家に帰る。」と言って門の外に出てしまい大騒ぎになってしまったこともありました。

○ まず、「活発な子」「わんぱくな子」とはちょっと違うと思ひましょう。

こういう男の子の場合、「男の子はこのくらい元気でちょうどいい。」と思って育ててきたと言う場合があります。また、「家ではかんしゃくを起こしたり外に飛び出たりすることはない。だから学校の対応がよくないのだ。」と考える場合もあります。

どちらもCくんのためになりません。

Cくんの場合は、単に落ち着きのない子という域ではなく、学校生活で不適応症状を

起こし、自分自身も困っている可能性があります。叱られてばかりでは、Cくんの自信は喪失し自尊感情が低下し、ますます二次障がいを起こすようになってしまいます。

また、ご家庭と学校では子供の様子が違って当たり前です。だからこそ保護者の方と学校の先生が共通理解共通行動することがCくんのためになります。

○ ADHDについて正しく理解しましょう

「ADHD（注意欠陥／多動性障がい）とは、年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び／又は衝動性、多動性を特徴とする行動の障がいで、社会的な活動や学業の機能に支障をきたすものである。」と文部科学省は規定しています。ADHDと診断するには、十分な修練と経験を経た専門家が必要です。慎重に専門機関と連携しましょう。

医師の診断に基づいて投薬治療を行う場合があります、保護者としては副作用を心配されますが、医師とよく相談されながらお子さんに合った対処をしていきましょう。

ただし、ADHDだとわかっていても、通常の学校教育を受けていくことになります。学校に配慮をお願いする場合があります。何よりも周囲の大人がCくんの特性をよく理解し、手助けしていくことで集団に適応させていくことが大事です。

○ Cくんの特性に合った対応方法をご家庭と学校で共有しましょう

ADHDの子供は、その基本症状である「不注意」「多動」「衝動性」の面でさまざまな行動上の困難を抱えています。

特に多動性や衝動性は危険な行動につながる場合があります。危ないときはすかさず大きな声でストップをかけますが、長々と説明したり考えさせたりするのは不適切です。注意や叱ることで問題行動を改善するのではなく、その場で取るとよい適切な行動に着目させ、実行しながら身につけさせていく方法が効果的です。

特に大切なのは、小さな成功体験を積み重ねさせ周囲の大人がたくさん褒めることです。がまんできたとき。約束を守れたとき。静かにしていられたとき。順番を守ったとき。等々を褒められ認められることで、子供はどのように行動するかを学んでいきます。

また、おうちではあまり問題行動を起こさないというお子さんの場合、ご家族の皆さんが、その子に合った言葉かけやトラブルの未然防止をしているのです。それはどんな言葉なのか、どんな具体策なのかをよく分析し、先生方と共有することも大事です。ADHDの子供の多くは「ダメ」「いけない」「バツ」等の否定の言葉に対して激しく反応します。そう言う場合の代わりに言葉は何なのかを、家庭と学校で決めておきましょう。

また、先の見通しが立たないことにも不安感が増します。スケジュールをわかりやすく掲示し、急な変更は避けることを担任の先生にお願いしてみるのもよいでしょう。

運動会の練習のようなストレスがかかるときは、おうちでゆっくり休ませましょう。